

幼稚園要覧

4 年間行事予定

4月	始業式 入園式 家庭確認 年長給食開始 避難訓練 (小学校と合同) 個人面談 誕生会 対面式 PTA総会
5月	創立記念日 年少給食開始 誕生会 避難訓練 ALT クラス懇談会 交通安全教室
6月	ALT 保育参観 誕生会 内科検診 避難訓練 歯科健診
7月	ALT 避難訓練 お話を聞く会 観劇 7, 8月生誕生会 ミニ縁日 終業式 夏休み
9月	始業式 誕生会 避難訓練 ALT 参観日
10月	園児募集 誕生会 お話を聞く会 避難訓練 ALT 親子遠足
11月	入園面接 避難訓練 保育参観 誕生会 ALT バス遠足 (年長)
12月	ALT 個人面談 (年少) 保育参観 誕生会 避難訓練 もちつき クリスマス会 終業式 冬休み
1月	始業式 ならせもち 誕生会 獅子舞い ALT 個人面談 (年長) お話を聞く会 入園説明会 避難訓練 (小学校と合同)
2月	豆まき 避難訓練 クラス懇談会 誕生会 ALT 卒園を祝う会
3月	誕生会 ひなまつり ALT 避難訓練 卒園式 修了式 春休み 入園用品販売



5 経費

- ・給食費 4,370円 (月額) 銀行引き落とし
- ・教材費 2,100円 (前期・後期) 2回集金
- ・PTA会費 3,420円 (前期) PTA集金
3,180円 (後期) //



Ⅲ園舎見取り図 (1階)

		トイレ		給食室		トイレ
ホール	廊下					
	昇降口 玄関	年少 すみれ組	年長 さくら組	プレイルーム	職員室	小学校
中庭		校庭 (園庭)				

教育目標

心身共に健康で豊かな心を持ち、意欲的に行動する幼児を育てる

期待する幼児像	
元気な子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丈夫な身体で生き生きと遊べる子 ・ 健康で安全な生活ができる子
やさしい子	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなと仲良くできる子 ・ 思いやりのある子
考える子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 善悪がわかる子 ・ いろいろなことに興味関心をもつ子 ・ 感性豊かな子

取手市立藤代幼稚園

〒300-1512 茨城県取手市藤代5-3番地

電話 0297-82-2008

FAX 0297-82-2016

I 園の概要

- 1 園名 茨城県取手市立藤代幼稚園
- 2 所在地 茨城県取手市藤代53番地
- 3 沿革の概要

- 昭和53年5月1日 藤代町立藤代幼稚園創立 定員150名 4学級編成(4歳児2クラス 5歳児2クラス)
- 昭和63年6月30日 茨城県教育委員会主催「幼小関連研究協議会」開催
- 平成元年7月4日 茨城県国公立幼稚園長会主催「教育課程研究協議会」開催
- 平成2年4月1日 藤代町教育研究会加入
- 平成6年8月25日 県南ブロックPTA指導者研修会開催
- 平成12年4月1日 定員70名2学級編成に縮小(4歳児1クラス 5歳児1クラス)
- 平成13年4月1日 藤代小学校1階に移転
- 平成15年11月11日 茨城県教育委員会指定「幼稚園教員基礎研修講座」開催
テーマ「幼稚園と小学校の接続を考える交流活動」
- 平成17年3月28日 取手市との合併により名称変更「取手市立藤代幼稚園」
- 平成24年4月1日 稲敷郡牛久市幼児教育研究会に加入
- 平成27年4月1日 預かり保育を開始
- 平成29年9月1日 藤代小学校中庭を幼稚園の遊び場に整備
- 平成29年11月9日 県南ブロックPTA指導者研修会研究発表

4 学級編成 (令和5年6月1日現在)

	男	女	計	小学校区別内訳							
				藤代	宮和田	桜が丘	久賀	六郷	白山	寺原	
4歳児すみれ組	7	3	10	2	1	3	2	0	1	1	
5歳児さくら組	6	2	8	3	0	2	1	1	1	0	
合計	13	5	18	5	1	5	3	1	2	1	

5 職員一覧

職名	氏名	担任
園長	三石 悦子	
主任	小林 沙織	
教諭	土田真規子	5歳児
教諭	木滝 靖子	4歳児
教育補助員(臨職)	成富正三代	5歳児
教育補助員(臨職)	平川さやか	4歳児
教育補助員(臨職)	瀬尾 久子	フリー
教育補助員(臨職)	吉田いづみ	4歳児
用務員	磯部美和子	

6 幼稚園の実態

昭和53年、旧藤代小学校校舎を利用して創立した。
平成13年、藤代小学校に移転して、幼稚園と小学校の同一施設となる。
施設の一部は小学校と共用。



(砂場遊び)

II 幼稚園経営

1 経営の方針

幼児、教師、保護者の温かいふれあいを通じた開かれた幼稚園経営

- (1) 遊びから学ぶ幼稚園
幼児の生活の中心は遊びである。幼児が自分から環境にかかわり、遊びを作り出し、遊びの楽しさを十分に体験できるようにする。
- (2) 豊かな生活経験ができる幼稚園
幼児の心を育てる豊かな経験ができるように環境を整えたり支援したりする。
- (3) 三者一体の幼稚園
小規模園の良さを生かし、幼児、教師、保護者が一体となった家庭的で明るい園経営を目指す。

2 本年度の努力目標

- (1) 創意工夫ある教育課程の編成と実践
 - ・野菜の世話や収穫を通して、食育へ繋げる。
 - ・体を十分に動かし、活動する喜びを味わえるよう、運動遊びの充実を図る。
 - ・言葉の表現力や思考力、発想力、コミュニケーション能力を育む。
- (2) 保幼小連携の教育
 - ・同一の施設で生活する小学校や近隣の保育所の職員と情報交換をしながら、連携を図る。
- (3) 家庭との連携
 - ・教師と保護者の日々のふれあいを通して園や家庭における幼児の姿を伝え合ったり、意見を交換したりして保護者との信頼関係を深める。
- (4) 一人一人に対応する教育
 - ・一人一人の育ちや個性に対応して個々の成長をしっかりと支える。
 - ・特別支援を要する幼児の理解と支援の工夫。
- (5) 園内研修の充実
【研修テーマ】異年齢児交流を通してコミュニケーション力を育む。

3 日課表

8:30	職員出勤
	始業準備・打ち合わせ
8:50	登園 保育活動
12:00	給食活動
13:00	保育活動
14:00	降園 園庭開放(～14:40) 預かり保育(希望者)
16:00	

*9月より実施予定



(何作ろうかな?)



(体操)